

平成25年 萩市議会12月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	3	西 中 忍	12月9日午前
2	13	小 林 正 史	
3	4	椋 晶 雄	午後
4	12	木 村 靖 枝	
5	18	宮 内 欣 二	
6	11	松 尾 義 人	
7	10	広 兼 義 烈	12月10日午前
8	17	平 田 啓 一	
9	2	関 伸 久	午後
10	5	大 村 赳 夫	
11	19	諸 岡 皓 二	
12	16	中 村 洋 一	
13	24	世 良 眞名夫	12月11日午前
14	14	斉 藤 眞 治	
15	1	佐々木 武 夫	午後
16	23	西 元 勇	
17	9	中 野 伸	

質問順位	1	質問者	西 中 忍 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 災害復旧について	<p>1. 7月28日に発生した災害も4カ月がたった現在、被災地では道路や河川、生活インフラなどの復旧が本格的に始まろうとしており、少しずつですが復旧・復興に向かっていきます。</p> <p>これまで被災住民の立場に立ち献身的に復旧・復興に取り組まれた市長や復興局職員をはじめとする市職員の皆様に心より敬意を表したいと思います。</p> <p>さて、今回の災害発生後行われた須佐地域の行政推進員会議や、議会による現地視察において、被災住民の皆様から「今回の水害を増大させた原因が、須佐川上流にある暗渠だ」という意見をお聞きしました。</p> <p>また、昭和58年の水害でも当該暗渠が原因になったとの事でした。</p> <p>そこで、この暗渠を氾濫しにくい構造に改修し、被災住民の不安を解消する考えがないかお尋ねします。</p>		
2. 人口減少問題の対応策について	<p>1. 市長も認識しているとおおり、人口減少は萩市が抱える最大の課題です。</p> <p>萩市では、これまで様々な施策を講じて来ましたが、人口の減少は止まらず、毎年千人近くが減少し続けています。</p> <p>人口減少の原因は、少子化、卒業後の学生の市外流出、晩婚化など様々ですが、どれも大変に難しい問題です。</p> <p>そして、この難しい問題が複雑に絡み合った結果が、人口減少問題だろうと思います。</p> <p>しかし、どんなに難しい問題でも避けて通ることはできませんし、行ってきた事業を検証し効果がなければ違う施策を考えなくてはなりません。</p> <p>そこで、例えば「人口減少対策プラン」のようなものをつくり、プランに基づき人口減少の原因になると思われる様々な問題点を一つのテーブルに乗せ、関係する部署が横断的に係わり包括的に議論する場をつくることも必要ではないかと考えますが、市長はどう思われるのか、ご所見をお尋ねします。</p>		

質問順位	2	質問者	小林正史 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. まちづくり行政について	1. 世界文化遺産登録について 2. 文化観光都市を目指しては		
2. 学校教育について	1. 芸術（音楽、美術）科目について 2. アスリート育成について		
3. 防災行政について	1. 萩博物館の災害対応について		

質問順位	3	質問者	椋 晶 雄 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 豪雨災害の復興について	<p>1. 被害を受けた河川、道路の復旧については、来年の梅雨、台風の時期までに緊急に対応すべき課題と、中長期にわたって対応する課題があると思いますが、それぞれについての市の対応についてお尋ねします。</p> <p>2. 店舗、工場などの被災については、復旧と業務の再開に相当の費用が必要となります。被災地に店舗、工場などの減少が重なると過疎化が進みます。何らかの補助が考えられないかお尋ねします。</p>		
2. 市の防災対応について	<p>1. 今年発生した集中豪雨や超強力台風などの災害は、今後今まで以上に頻繁に発生すると予測されます。</p> <p>市民の生命財産を守るために「早く避難する」、「できるだけ近くに避難する場所がある」ことが必要と考えます。</p> <p>そのために、学校や官公署、企業などと連携し、避難場所の提供について合意を進めることが大切と思いますが、市長の考えをお尋ねします。</p>		

質問順位	4	質問者	木村靖枝議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 福祉行政	1. 介護保険に関わる各サービスの提供者の認定制度の策定を検討されるお考えはありませんか		
2. 道路行政	1. 山陰道及び小郡・萩道路の早期整備についての取り組みと進捗状況について		
3. 水産行政	1. 藻場の現状と再生への取り組みについて		

質問順位	5	質問者	宮内 欣二 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 災害対策について	<p>1. 緊急時における双方向通信の確保をどう図るか。</p> <p>2. 農地農業用施設災害により来年度作付ができない農地がどの程度出てくるのか。その情報をどうやって農家に知らせるのか。</p> <p>3. 小災害の住民負担割合はどうか。軽減できるか。</p> <p>4. 災害復旧計画の住民への説明はどう進めるか。</p>		
2. 須佐・田万川地域の医療体制の充実について	<p>1. 須佐・田万川地域での医療水準の確保が地域の大きな課題になっているなか、弥富診療所の医療体制の充実が必要ではないか。どのような方針を持っているか。医師や看護師など人的体制、入院病棟再開をどう展望しているか。</p> <p>2. 救急医療体制におけるドクターヘリの活用について。</p>		
3. 水田減反政策廃止とTPPへの対応	<p>1. 政府が減反政策を廃止する方針を決めたといわれるが、これにどのように対応していくのか。また安倍政権は公約に違反してTPP参加に前のめりだが、参加した場合どんな影響があるか試算しているか。</p> <p>2. 減反廃止、TPP参加となれば、今後どんな作物を推進し、どんな販売方法で農業の再興を図るのか。</p>		

質問順位	6	質問者	松尾義人議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 児童・生徒の自転車マナーと事故対策について	1. 児童・生徒への自転車マナーの徹底について (道路交通法の改正の周知) 2. 自転車事故への対処策について		
2. 三見地区への公共交通バス停留所の新設について	1. 三見地区の公共交通バスの利用状況について 2. 高齢者を含む社会弱者のための新設バス停留所の必要性について		

質問順位	7	質問者	広 兼 義 烈 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 今後の人口定住策について問う	<p>1. 山陰道、萩～益田間の整備に関する進展状況について問う。</p> <p>2. 雇用の場づくりが急務だが、その対策について問う。有効な対策は、若者の定住、婚姻率の向上、少子化の改善、人口減への歯止めに繋がる。</p> <p>3. 市の経済を牽引する業種、産業が乏しいなか経済活性化に、どのように取り組まれるのか。</p> <p>4. 中山間地域の農林業振興に関する市の方針を問う。国の農政の変更により零細農家は苦境に立たされ集落の崩壊に繋がり兼ねない。地理的条件が悪い中山間地域は国内競争にも勝てないのでは。</p>		
2. 7. 28 災害復旧に関して問う	<p>1. 市は宅地の確保に取り組むべきと思うがどうか。県は減災を図るため田万川（支流を含む）須佐川の拡幅、線形の変更等河川改修を計画しており、地元への説明があった地区もあると聞く。計画遂行で住宅の移転、立ち退きが生じる。移転が円滑にすすむよう宅地を確保すべきと思うがどうか。</p> <p>2. 農地、農業施設の復旧について問う。</p> <p style="padding-left: 2em;">1, 648の被害箇所のうち、査定（40万円以上のもの）の対象になった箇所数</p> <p style="padding-left: 2em;">小災害復旧事業対象になった箇所数</p> <p style="padding-left: 2em;">13万円未満の箇所数とその支援策について問う。</p> <p>3. 農地、農業施設のおおよその復旧時期を示していただきたい。今のままでは経営計画が立てられない。</p> <p>4. 畑は災害復旧の対象にならないのか。対象にならないとしたら何故なのか。</p> <p>5. 営農指導の実施を期待。稲の作付ができない水田の活用（トラクターが稼働できる場所）について相談、指導にあたるべきと思うがどうか。</p> <p>6. 集落営農、農業生産法人等の組織化の推進を積極的に行うべきと思うが方針を問う。</p> <p>7. 稲作偏重の農業経営を見直す時期に来ているのではと思うが市の方針を問う。</p>		

	<p>8. 林業継続のために作業路（トラックの運行が可能であるもの）も災害復旧の対象にしていただきたい。今のままでは間伐等手入れができない。</p> <p>9. 河川の石積護岸は災害復旧の対象にならないのか。</p> <p>10. 受益が一戸の災害（施設、生活道）の復旧をどうすすめるのか。</p>

質問順位	8	質問者	平田啓一議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 椿地区の冠水対策について	1. 県、国との連携が必要では		
2. 防災行政について	1. 防災部の設置状況は 2. 町内会単位での避難訓練を実施しては		

質問順位	9	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 減反政策の見直しが及ぼす萩市の農業への影響について	<p>先の11月臨時会において市長は、7月の集中豪雨で被災した農地復旧に対し、本来、従事者の負担割合を5%とするところ、1%に減額して、その分を萩市が支援する旨表明された。</p> <p>詳しく説明して欲しい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これは、すべての被災農地（耕作放棄地も含む）が対象になるのか（今後増えるであろう貸し農地も対象か） 2. TPP妥結後は、農業を取り巻く環境は厳しいものが予想されるが、4%を萩市が投資することの意味とその果実について 3. この施策を踏絵として、農地を集約し、従事しようとする団体、従事者には全額負担する考えはないか <p>併せて国は、今後5年を目途に減反政策の見直しを表明している。以下の点をお伺いしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 萩市において減反を受入れている割合について（戸数、面積） 2. この施策見直しにより、萩市の農業はどう変わるのか。どう変えていかなければならないのか 3. TPPを見据え、日本酒を世界に売り込もうとする動きが加速している。山口県下の出荷量も増えている。萩市も蔵元が多いことから、蔵元が直接日本酒むけの山田錦を栽培しようとした場合、減反政策の見直しに併せて、経済支援ができないか 		
2. 萩市起業化支援補助金の3年ルール徹底について	<p>萩市起業化支援助成金の制度開設から丸3年が経過しようとしている。この制度を利用して、ここ萩市で起業をし、順調に事業を営む者もいる一方、残念ながら夢破れ、廃業した者もいる。起業をして10年以上事業を継続できる会社は10社に3社と言われる。ここでは廃業を一方的に責めるものではない。むしろ廃業もあることを折込んで制度設計を行い、運営すべきである。今回は、主に下記の点についてお伺いしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. これまでの交付実績の中で、何人（何社）が廃業したか 		

	<p>2. この制度には、交付要綱第11条に補助金の返還に関する条文がある。ここには3年以内に事業休止、廃止した場合の措置として、補助金を全額返還せよ、とある。廃業者(社)におけるその履行状況について</p> <p>この俗に言う「3年ルール」の設置は、この制度の根幹を成すものである。3年を待たず廃業するのであれば、補助金の全額返還は当然であり、厳しい姿勢でその返還に努めて欲しい。そして、その返還金をもって(起業化支援に)再投資し、萩市の地域経済の活力を生み出して欲しい。</p>

質問順位	10	質問者	大村 赳夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩・幕末維新検定について	1. 先に萩幕末維新検定問題集が刊行されました。広大の三宅先生の監修されたものです。この検定試験の意義についてうかがいます。		
2. 国語力の向上について	1. 学校教育の現場にて国語力向上の為に特に工夫されていることがあればうかがいます。		
3. リーガル・マインドの涵養について	1. リーガル・マインドとことさらに言う必要もないが、常識の範疇ですが、思いの外の時もあります。職員の方々に対して基本的な法律的素養を身につける為の研修制度はありますか。		

質問順位	11	質問者	諸岡 皓二 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 福祉行政について	1. 元気な高齢者を育てる地域を目指すための高齢者社会の構築対策は万全か 2. 年々高騰する医療費対策は		
2. 復興行政について	1. 「復旧」「復興」に対する査定は順調に推移しているのか 2. 災害によって被害を受けた方々の「心のケア」対策は万全か		
3. 農林行政について	1. 「再生元年」のスタートで大きな被害を受けたが、どのように対処されるのか 2. 狩猟免許取得に伴う、銃砲の保管管理は万全か		

質問順位	12	質問者	中村洋一議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩駅舎一体の周辺整備について	1. 自然と歴史の展示館の見直しについて 2. 「鉄道之父」井上勝像の設置について 3. 駅前交差点（三叉路）に信号機の設置を		
2. JR駅のトイレの整備について	1. 三見駅、大井駅の設置について		
3. ハーフボランティアの取り組みについて			

質問順位	13	質問者	世良眞名夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 文化スポーツ推進について	1. 文化スポーツ振興の推進について		
2. 観光行政について	1. 山地水明の萩市におけるジオパーク構想について 2. 明治維新 150 年に向けて 「NHK大河ドラマ」の萩市としての対策		

質問順位	14	質問者	斉藤真治議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 7・28 災害復旧・復興について	1. 職員の健康管理について <ul style="list-style-type: none"> ・災害復興局、本庁、総合事務所の職員の健康管理は ・職員の補充及び、労働の対価としての手当は 2. 災害復旧・復興工事の執行について <ul style="list-style-type: none"> ・災害箇所の工事の着工時期及び、優先順位は 		
2. 情報公開について	1. 萩市情報公開条例について <ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の情報公開の状況は（公開及び非公開の件数） ・条例第5条の「何人」の解釈は ・公文書の開示を請求できる者の範囲は（第6条の関連） ・開示請求できる期間は（第6条2項及び第7条の関連） 2. 「特定秘密保護法」と情報公開に関する影響は		

質問順位	15	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 被災農地対策について	1. 農地復旧へ計画期間とされる3年間の進め方について 2. 被災農家、農業法人の支援のあり方について 3. 支援物資（全農指定有機肥料、総量500t）活用に向けた対応について		
2. 安全で明るく住みよい町づくりについて	1. 市道の安全な維持管理について 2. 町内会に負担のかからない外灯、防犯灯設置の取り組みを 3. 公共用トイレの管理と表示について		
3. 社会的に弱い立場の老人や、ひきこもりへの支援対策について	1. 遊休施設を利用し、仲間同士との語らいや結び付きを可能とする有機的、価値的な場の提供や工夫を		

質問順位	16	質問者	西元 勇 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 記録的豪雨災害の悲劇を生かした今後の危機対策について	1. 記録的豪雨災害から学んだことを実際に生かすための行政（公助）・消防を含む関係機関（共助）・地域住民（自助）の危機管理に対する検証の実施と防災計画の見直し等、くわえて今後の安全・安心のまちづくりの普及徹底のあり方について問う。		
2. 萩市近辺の海岸保全策について	1. 海水浴場として人気の高い菊ヶ浜海岸をはじめ西の浜・大井・三見海岸等、砂浜の浸食が、ここ近年進行し白砂青松の景観が失われつつある。今後の対策を問う。		

質問順位	17	質問者	中野 伸 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 後継者育成・担い手確保について		1. 「山口あぶトマト」産地拡大について	
2. 高齢者の生活支援について		1. 「むつみ元気支援隊」が8月21日に発足、8月27日から「むつみ愛サービス」の本格稼働について 2. 公共施設の利活用について	
3. 市民病院事業について		1. 患者への対応について 2. 病院内のフロアーの有効活用について 3. 安全対策について	